



あさひっ子

学校だより 第 7号
令和7年 10月 1日
鳥栖市立旭小学校
文責 校長 長野 篤志



家庭科の授業

6年生の家庭科の授業では、ミシンを使った「ナップザックづくり」が行われています。

本校では、裁縫のサポートとして、地域の方にご協力をいただいています。先週から、「つくしの会」のメンバーの方に来ていただき、子どもたちのサポートに入っているところです。

技能習得を伴う教科の指導は、個人差も大きく、担任や担当教員だけでは、十分な指導ができないのが課題です。そのような中、本校には、授業をサポートしていただける方がいらっしゃることに感謝するばかりです。

子どもたちは、各グループで熱心に活動を行っています。糸の結び方や縫い方、返し方、ミシンの操作等、困難場面も多くあります。そんな時の、温かいサポートは、大変心強いです！

完成したナップザックは、修学旅行でのアイテムにもなります。今後とも、ご指導お願いいたします。



「とりこさん号」来校

9/26(金)、移動図書館車「とりこさん号」が、旭小にやってきました。児童生徒用図書を、毎回500冊程度準備されて、今後、鳥栖市内12校を巡回されます。

本校では、校舎改築や児童数を考慮して、巡回日には、「1回あたり2学年の利用」「雨天時も想定して、本校舎と体育館の渡り廊下」で実施していただくことにしました。

初日は、5・6年生に限定しましたが、昼休みの短い時間に、ワクワクして本を手取る子、興味深く見学にくる子等、たくさんの子が「とりこさん号」に集まりました。

今後、たくさん子どもたちが読書生活を豊かにできるよう、学校図書館と「とりこさん号」を有効に活用できるよう運用していきたいと考えています。素敵な「読書の秋」を満喫させていきたいです。



かわいらしいフォルム！スピーカーからは「トロロ」の曲が流れ、優しい雰囲気でした。



鳥栖市の職員の方にもご協力いただき、円滑に運営できました。ありがとうございました。

「なくそういじめ」こども会議

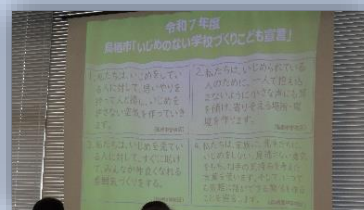
9月29日(月)、鳥栖市役所において、鳥栖市立小中学校12校の代表の子どもが集まり、「なくそういじめ子ども会議」が行われました。この会議は、13年ほど続いており、コロナの時期はリモートで行っていましたが、昨年度から参集型に復活されたそうです。今年度、本校からは、運営委員会6年の古賀智安さん、櫛川陽愛さん、今村里菜さんが参加しました。この会議は、4つの中学校区に分かれ、中学生の進行で行われます。

まず、各校区のグループで、それぞれの小中学校から、これまでのいじめ防止に対する取組について紹介がありました。旭小からは、人権集会や平和集会、縦割り掃除の取組を紹介しました。

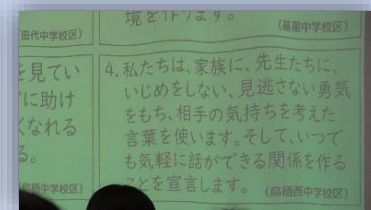


それぞれの学校の紹介を、しっかり聞いています。

次に、「いじめのない学校づくりこども宣言」の検討が熱心に行われました。鳥栖西中学校区は、「私たちは、家族に、先生たちに…」に続く文章を各校で考えてきました。それぞれを紹介した後、それぞれの学校で大切だと思う言葉を選び、まとめていきました。



4中学校区から、素敵な宣言が紹介されました。



鳥栖西中学校区の宣言文は、こちらです。

最後に、各中学校区におけるテーマについての「こども会議」を行いました。鳥栖西中学校区では、「SNSトラブルをなくし、他人と良い関係を築くためにはどうしたらよいか」について、各学校から紹介がありました。動画や画像を勝手に送らないこと、相手が傷つく言葉を使わないこと…各学校で、たくさん考えを出し合い、望ましい人間関係の在り方を議論していくことができました。



旭小代表として、しっかり議論を行うことができました。今後、旭小でも紹介していきます。